

「齋藤眞成展—油彩・墨彩・書—」

本展は、財団法人致道博物館と鶴岡アートフォーラムの連携事業として開催するものです。

半世紀を優に超える画業をもち、今なお描き続ける齋藤眞成（さいとうしんじょう 1917-）。鶴岡市出身の南画家 服部五老の甥にあたり、御母堂の出身地を鶴岡市にもつ眞成は画家であると同時に僧侶でもあり、比叡山延暦寺を総本山とする天台宗の古刹 京都真正極楽寺真如堂の前貫主を務め、また東陽院第30世住職でもあります。

龍谷大学で天台学を学ぶとともに、紫野洋画研究所で太田喜二郎に師事し洋画を学んだあと、戦後に入り行動美術展に出品を重ね注目を集めます。1970年代後半からは海外での発表も精力的にこなすようになり、いまや国内外で高い評価を得ています。

この展覧会は、齋藤眞成の近作と代表作により構成されます。致道博物館では近作のなかから墨彩と書を中心に展示し、鶴岡アートフォーラムでは県内美術館・博物館所蔵の油彩を中心に展示します。迫真の眞成世界をどうかお楽しみください。

（お問い合わせ）

財団法人致道博物館

997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18

T/0235-22-1199 F/0235-22-3531

鶴岡アートフォーラム

997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3

T/0235-29-0260 F/0235-22-6051

主催：財団法人致道博物館／鶴岡アートフォーラム
／鶴岡市教育委員会

共催：山形県／財団法人山形県生涯学習文化財団

後援：朝日新聞山形総局／河北新報山形総局／荘内日報社／
毎日新聞山形支局／山形新聞／読売新聞東京本社山形支局
／NHK山形放送局／さくらんぼテレビ／テレビユー山形／
山形テレビ／山形放送／エフエム山形

企画：財団法人致道博物館／鶴岡アートフォーラム

●内容

特別展覧会

致道博物館・鶴岡アートフォーラム連携事業

「齋藤眞成展—油彩・墨彩・書—」

【会期】2009年6月5日（金）～6月28日（日）

致道博物館 無休

鶴岡アートフォーラム 月曜休館

【場所】致道博物館 美術展覧会場

鶴岡アートフォーラム ギャラリー2

【時間】致道博物館 9:00～17:00（入場は16:30まで）

鶴岡アートフォーラム 9:30～19:00

（入場は18:30まで）

【観覧料】2館共通観覧券 一般800円（一般のみ）

致道博物館

通常料金 一般700円／学生380円／小中生280円

*この展覧会のほか常設展示と庭園の観覧を含みます

鶴岡アートフォーラム

一般300（240）円／高大生150（120）円

*中学生以下無料

*（ ）内は20名以上の団体料金

【内容】

「齋藤眞成展—油彩・墨彩・書—」は、財団法人致道博物館と鶴岡アートフォーラムの連携事業として開催するものです。齋藤眞成の近作と代表作により構成され、致道博物館では近作のなかから墨彩と書を中心に展示し、鶴岡アートフォーラムでは県内美術館・博物館所蔵の油彩を中心に展示します。

【作品】



〈夜〉1991 天童市美術館蔵

展示：致道博物館



えしんそうづほうご
〈恵心僧都法語〉2005 〈夏〉

展示：鶴岡アートフォーラム